

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

一般選考・留学生選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
人文科学研究科	人文科学専攻	東洋文学	不可

問1 次の項目の中から二問を選び、100字～200字程度で説明せよ。なお、解答用紙には選んだ項目を記すこと。

- A 『詩経』 B 孔子 C 『孟子』 D 『史記』
E 玄学 F 志怪小説 G 『四書集注』 H 『狂人日記』
I 郭沫若 J 白話運動 K 芥川龍之介『上海游記』

問2 今後の研究の展望を述べなさい。

問3 次の中から1つを選び、現代日本語に訳しなさい。

(1) 凌鼎年「补画高手」(『2024中国微型小说精选』所収)

著作権の関係上、具体的な文章は
過去問題上公開いたしません。
出典を参考にしてください。

(2) 朱熹『論語集注』巻二

著作権の関係上、具体的な文章は
過去問題上公開いたしません。
出典を参考にしてください。

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	人文科学研究科 人文科学専攻
試験期別	I期
試験区分	一般、留学生選考
試験科目名	東洋文学

■出題の意図

人文科学専攻修士課程のAP（アドミッション・ポリシー）に沿って受験生の諸能力を以下の観点から測ります。一点目は社会の進展に貢献できる学識と能力を磨くための基礎知識を問う問題です。東洋文学に関わる基本事項を正確に理解し、それを自分の言葉で表現することを重視しています（AP1）。二点目は、旺盛な研究心を有しており、現状を適切に把握し、生涯学習の一環として学び続けることを確認する問題です。入学してからの研究の展望を問い、あわせて普段から東洋文学への関心を持っているかを重視しています（AP3）。三点目は、高度な専門知識と実践的な指導力を身につけるための基礎力を問う問題です。原典を忠実に読解することを重視しています（AP2）。

■採点のポイント

問1 基礎的な人名や書名などを正しく理解し、自分の言葉で適切に表現できるかどうかを確認します。

問2 自分が専門とする研究対象について大局的かつ客観的に把握し、そのうえで今後、どのように意欲的に研究を進めていくかを確認します。

問3 原典を精確に把握し、適切な日本語で表現できるかを確認します。（1）は現代中国語で書かれた小説、（2）は漢文（古典中国語）で書かれた注釈書の一部となります。（1）では作者が工夫をこらした表現をきちんとつかめるかどうか、（2）では漢文の注釈を正しく理解しているかどうかを重視します。